

関魂

1 学年進路通信 5号
2024年 9月5日

8月末に後期課外がスタートしましたが、そこからあっという間に新学期を迎え、課題考査も終わり、すでに2週間が経とうとしています。ピロティでは、毎日のように体育大会応援団の応援練習が行われており、熱心に練習に励む1年生の姿も目にします。長い2学期の幕開けです。勉強に、学校行事に精一杯励み、西高生として一段と成長していきましょう。

🏠「大学セミナー」開催！

8月19日、西高卒業生である大学生12名を講師として「大学セミナー」が開催されました。進路を考える上で貴重な経験となったのではないかと思います。先輩方の話を真剣に聞き、熱心に質問する姿が多く見られました。みなさんの感想を一部抜粋して紹介します。

〈人文〉

- ❖ 哲学的な思考や倫理について考える時間が僕も好きなので、人文学部の興味が強まりました。教授を調べて大学の選択の参考にするという見方は新しいもので知ることができてためになったなと思いました。
- ❖ 人文学部は思っているよりも学べる分野が多いことがわかりました。進路もすごく幅広く、とても興味が湧きました。また、どの大学の学部に行っても英語が大切だということがとても伝わりました。



〈外国語〉

- ❖ 普通に生きていたら触れることもないような言語を学ぶということにとても興味が湧きました。
- ❖ 言語を学ぶことはいつになっても自分の財産であり続けてくれると思うので、自分ももっと努力したいと思える時間になりました。

〈経済〉

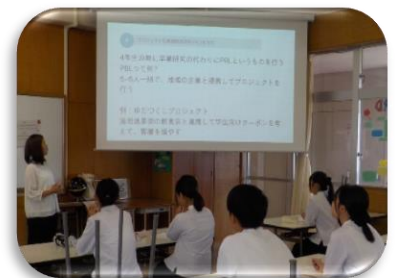
- ❖ お金の動きをデータから分析することなどを行うと知って、とてもおもしろそうだなと思いました。経済学と言いながら、教員など幅広い分野でも活躍できる学部ということを知りました。
- ❖ 私は観光系の勉強をしたいと思っているので、経済という視点で観光を勉強することもできると知って、より観光への興味が深まりました。
- ❖ 大学では行動力が試されるという言葉が心に残りました。自由だけれど自分から動かないと何も起こらないというところに共感しました。

〈法〉

- ❖ 法学自体に興味はあったものの、法学部で何ができるかは知らなかったもので、法曹以外への道があることや、幅広い選択肢があることは私にとって朗報でした。
- ❖ 法学部は全員、裁判官や弁護士になる人が行くところだと思っていたのですが、公務員を目指す人も半分くらいいると知って驚きました。

〈学際〉

- ❖ 文理をどちらも勉強するのは知っていたけれど、英語の授業がほとんどなのかと思っていたので、驚きでした。特に法学やプログラミングを学ぶところが印象に残りました。デザインの勉強ができることや、グローバルイヤーという期間も魅力的で面白かったです。また、地域と連携したまちづくりも行って興味深かったです。



❖留学ができるのはとても興味深かったです。山大の国総にしかなさそうな楽しそうな内容が学べると聞いて、山大に興味がありました。文理融合の学部がおもしろそうだと思っているので、とてもためになりました。

〈生物〉

❖生物に興味があったからとてもためになる内容で、DNAを動かして目がたくさんあるショウジョウバエを作ったり、再生能力を見るために四肢を切断して観察したりといった大学の専門機関でしかできないような実験内容を聞き、とてもおもしろかった。

❖臨海実習や野鳥観察など自然にふれあう実習が多く興味を持ちました。

〈化学〉

❖気になっていた理学部と工学部の違いについて、理学部は主に自然現象について、工学部は主にものづくりについて学ぶことがわかりました。

❖数学か物理について学びたいと思いました。微分積分や熱力学などロマンがあるなあと思います。

❖化学だけど、論文を読むのに英語も必要なんだと思い、いろんな教科を頑張りたいと思いました。

〈材料工〉

❖工学部ではSDGsやカーボンニュートラルなど多岐にわたって研究がされていることがわかりました。

❖想像以上に材料工学の話が面白く、この講座を選んでよかったと思いました。材料工学は材料を研究するだけだと思っていたけど、半導体等、今の時代にとっても必要なものについて研究していると知り驚きました。



〈情報工〉

❖就職に強いことで有名な九工大で取れる資格や就職先など様々なことを知ることができた。なぜ九工大が就職に強いのか気になっていたので、企業の方が来て座談会があるというのを聞いて納得できた。

❖現役の大学生の学生生活の様子や、情報工学の講義の様子を聴き、自分が送りたいと思う大学生活のビジョンが以前よりもはっきりと見えるようになった気がしました。

〈医学〉

❖医学部は大変そうなイメージがありましたが、勉強すらも楽しんでいそうで良いなと思いました。

❖普段なかなか目にすることのない画像を見ることができて、興味深かったです。自分が思っていたより医学部の学生も部活動をしているのだなと思いました。高校と違って、行動範囲が広がり、交友関係も広がるということもわかりました。



〈薬学〉

❖薬学というと座学で講義を聞いたり、薬を作ったり、ということしか思い浮かびませんでした。講義の中でディスカッションがたくさんあるということを初めて知りました。

❖薬剤師志望だけど勉強がきつくて、最近考え直そうかと思っていたところでした。でも今日の話聞いて、あきらめるのはもったいないと感じました。勉強をがんばろうと思います。

〈教育〉

❖島の学習環境や、都会と田舎の教育格差についてのお話が一番印象に残っている。やはり恵まれた環境で学校生活を送れている自分にとって、塾がないとか部活がないといったことは想像もできなかった。視野を広く持ってすべての人ができるだけ平等な学習環境を作っていく必要があるのだと実感した。

❖教育学部は「教員になるための場所」と思い込んでいたけれど、教育心理学や人の発達についてなどさまざまなことにふれることができる場所だと知りました。法律や憲法、社会のことも学ぶことで将来生徒を守ったり、自分を守ったりできるのはかっこいいなと感じました。

(文責 伊藤)